

基礎・基本を確実にいき、自治力の醸成の根っことなる学習規律の徹底

(1) 第一小 学びの構え

- チャイム着席 (チャイムと同時に始める・終わるを徹底)
- 始めと終わりのあいさつを確実に。
- 次の授業の準備をしてから休み時間



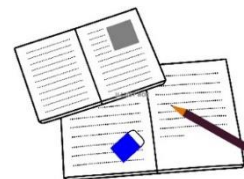
子どもと学ぶ 子どもとつくる

(2) 学習用具について

筆箱の中身	学習用具の約束
<ul style="list-style-type: none">・鉛筆5本。(2B か B のもの)・赤青鉛筆・定規 (15cm 規格で、無地のもの)・よく消える消しゴム (白・無地)・マイネームペン (油性) <p>～ものを大切にする指導～</p> 	<ul style="list-style-type: none">○全ての持ち物に、名前を書く。○筆箱は、六年間同じものを大切に使う。 (破損した場合は、同じものを個人購入する。)○シャープペンシルの使用は認めない。○鉛筆は毎日、「鉛筆ピン」。 (削り忘れてしまったら、朝8時まで削る。)

(3) ノート指導 【共通のおさえ】

- ① 自分の名前、教科名は、正しくていねいに書く。
- ② 毎日の使用に際し、日付を必ず書く。
- ③ 学習問題は「赤」まとめ (ふりかえりや感想など) は「青」で囲む。
- ④ 問題と問題の間は一行空けるなど、誰が見ても見やすいノートづくりを心がける。
- ⑤ キャラクター物は使用しない。



(4) その他

- ・ノック式でない (バネ式でない) 赤青ボールペンを使用してもよい。(4年生以上)
- ・書写で使用した筆は、学校では洗わず持ち帰る。図工のパレットは学校で洗ってよい。
- ・書写の練習用紙や新聞紙は、持ち帰る。ゴミを最小限にする。
- ・長期休業の生活表を作成する際には、「持ち物チェックリスト」欄を設ける。
- ・chromebook、iPad など、全てのものを大切にする。